



令和7年度 八戸市立田面木小学校教育プラン

【経営理念】「学校は子どものためにある」…子どもの命を第一に！

「どの子もより良く育つ」の信念のもと、「夢・挑戦・前進・和・凡事徹底・率先垂範・情報の共有」をキーワードに、「やってみよう」の実践意欲と「粘り強く！今よりも少し良く！」という向上心をもって取り組む児童の育成に向けて、教職員・保護者・地域・関係団体が連携しながら、児童ののびのびを認め、自己肯定感や自己有用感を高める教育活動を推進する。



陽だまりのある学び舎



◇家庭との連携

- コミュニケーションあふれる家庭
- 望ましい生活習慣を育む家庭
- 学校と協力して子育てを行う家庭

めざす学校像 「一人一人が生き生きと活動し、笑顔があふれる学校」

- 児童が笑顔の学校 「分かる喜び・友と関わる喜び・活躍できる喜び・自信がつく喜び」
- 教師が笑顔の学校 「支え合い・充実感・働きたい・使命感」
- 保護者や地域が笑顔の学校 「通わせたい・応援したい」

めざす児童像 ～自分に自信をもつ、夢や希望を育む～

- 思いやりの心をもち、自他の命を大切にしている児童
- 自ら考え、主体的に、粘り強く、学習に取り組む児童
- 読書に親しみ、自分の考えを表現できる児童
- 粘り強く運動し、心身ともに健康、安全に過ごす児童



◇地域との連携

- 子どもの成長や安全を見守る地域
- 公衆道徳や規範を教える地域
- 教育活動や環境整備を支援する地域
- 教育ボランティア

めざす教師像 ～PDCA+S（共有）の取組～ （スモールPDCAの積み重ね）

- 教育者としての志を高くもち、学び続ける教師
- 愛情と情熱をもって、児童のよさや能力を高める教師
- 自己研鑽に励み、日々の授業を大切にしている教師
- 児童、同僚、保護者、地域との信頼関係を築く教師

教育目標

・思いやりのある子・よく聞き考える子・進んで運動する子

努力目標

みんなのために

進んで行動する

よく聞き、しっかり考えて

課題に取り組む

健康に気をつけ、

めあてに向かって運動する

学校目標

重点施策

共に学び、主体的に取り組む力を高める

- ◎協働的に課題解決に向かわせるための、話し合いの場を設定した授業づくり
- ◎互いの考えを認め、高め合う人間関係づくり
- ◎自分の課題に向き合い、粘り強く取り組む態度の育成

具体的取組

命を大切にする心と

豊かな心の育成

確かな学力を

身に付けさせる授業づくり

体力の向上と

健康な体づくり

①相手を思いやる豊かな心の育成

- ・五感に働きかける体験活動の充実
- ・事理事象の振り返りを生かした特別活動の充実
- ・明るいあいさつ、ふわり言葉の推進
- ・ボランティア活動での地域貢献
- ・異学年交流を通して他者との関わり

②正しく判断し行動する心や公共心の育成

- ・実践につながる道徳授業の充実
- ・積極的な認知と組織で行う生徒指導
- ・「自分の身は自分で守る」ための安全指導
- ・きまりを意識した生活の指導

③自己有用感の育成

- ・全員の居場所がある学級経営
- ・リフレーミングを生かした学級経営
- ・家庭との日常的な情報交換

①伝え合い、共に学ぶ力の育成

- ・問いの意識を引き出す課題設定の工夫
- ・協働的に課題解決できる場の設定の工夫
- ・教師のファシリテーションを生かした授業展開
- ・振り返りの場の設定の工夫

②基礎的な知識・技能の習得

- ・指導体制の工夫、時間の設定
- ・個別最適な学びの工夫
- ・読書時間の確保
- ・図書館利用の促進

③学習習慣の育成

- ・「学習のきまり」の定着
- ・学習課題に向き合い、根気強くやり通す態度の育成
- ・家庭学習の習慣化と強化

①体力の向上

- ・教科体育での運動量の確保
- ・運動プログラムの実践
- ・業間運動の継続
- ・自分の課題達成に向けて、粘り強く取り組む態度の育成

②基本的な生活習慣の定着

- ・家庭と連携した規則正しい生活習慣
- ・メディアコントロール指導の工夫
- ・すこやか会議の開催

③健康を意識し実践する力の育成

- ・衛生習慣の定着
- ・望ましい食習慣の定着
- ・ふれあい清掃

◇特別支援教育の充実 ○ユニバーサルデザインの視点に立った授業づくりと環境づくり ○個に応じた指導体制

◇指導体制の充実 ○ブチ教科担任制と複数で児童を見る体制 ◇ICTの適切な活用 ◇青少年赤十字活動

◇コミュニティ・スクール(地域密着型教育)の推進…開かれた学校

- 1 積極的な情報発信と情報収集、教育活動の公開による相互理解の推進
- 2 教育ボランティア・地域関係者・保護者の協力による、体験活動の充実及び安心安全な学校づくり
- 3 幼・保・こ・小・中連携による系統性と継続性のある指導
- 4 地域行事への積極的な参加（地域を学ぶ、地域で学ぶ、地域から学ぶ）

